



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報



THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

■ 創立 ■ 1964年3月2日 ■ 例会日 ■ 毎・金曜日12時30分 ■ 例会場 ■ オークラ千葉ホテル
 ■ 会長 ■ 向後 保雄 ■ 幹事 ■ 水野 浩利 ■ 会報委員長 ■ 酒井 秀大
 ■ 事務局 ■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2017-18年度

第2624回

平成30年3月16日(金)点鐘12:30 《雨》

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ◇本日のゲストスピーカー
 (憐いしとも 取締役会長 相澤 友夫様(船橋東RC))
- ◇岸本 紘男様(相澤様ご友人)
- ◇今井 太志様(水野会員友人)

◆会長報告 向後 保雄会長

前回と前々回の例会は、私は議会がありまして休んでしまいました。水野幹事は、肩腱板の断裂の手術を行い休みとなりました。ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。水野幹事の一日も早い復帰をお祈りしております。

船橋東RC・相澤様、岸本様、卓話を宜しくお願い申し上げます。今井様、ご入会を前提で宜しくお願い致します。

紙芝居読み聞かせで「千葉氏プロジェクト」を立ち上げ、各小学校での読み聞かせは2月1日に終了しました。酒井プロジェクトリーダーには大変ご尽力いただきました。このプロジェクトは、一旦解散しますが、公民館の方からは是非夏休みに子供向けにやって欲しいと要望がございました。非常に素晴らしい！と、評価を受けておりますので、今後もご協力のほどよろしくお願い致します。

◆地区大会個人表彰伝達

《長寿ロータリアン》

吉田 裕成会員
(向かって右側)



85歳です

《ロータリー米山奨学会メジャードナー(第25回)》
寺澤 一良元会員

◆委員会報告

米山記念奨学委員会より (吉田 裕成委員長)

2018年4月より、米山奨学生をお世話することになりました。中国出身の于 陽(ウ ヨウ)さん(女性)のカウンセラーは、次年度米山記念奨学委員長の竹尾 白会員です。宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会より (酒井秀大委員長)

千葉氏プロジェクトの件ですが、花園小学校よりお礼のお手紙が届いておりますので回覧しますのでご覧になって下さい。

親睦活動委員会より (鈴木 美津江委員長)

花見例会の件ですが、4月6日(金)午後6時より行います。会費は2,000円です。(雨天決行)

◆幹事報告 水野 浩利幹事

次週23日(金)は、定款により休会です。

◆ニコニコボックス報告

《向後 保雄会長・水野 浩利幹事》

春の嵐が吹き荒れている中、本日はゲストスピーカーとして、船橋東RC・相澤友夫様にお越しいただいております。お足元の悪い中、有難うございます。後ほど卓話を宜しくお願い申し上げます。

岸本紘男様、今井太志様、ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりとお過ごし下さい。

さて、2週続けて会長・幹事がお休みとなり、皆様には大変ご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。下期も半分過ぎようとしておりますが、皆様のご支援ご協力のもと最後まで一生懸命頑張りたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

《植松 省自会員》

長い間休んでしまい、ご迷惑をおかけしました。今後は、何とかしたいと思っております。

《水野 浩利会員》

2回連続で例会をお休みして申し訳ございませんでした。肩腱板断裂で手術をし、無事退院してまいりました。これからも頑張りますので、宜しくお願い致します。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	393,700 円
金の箱	616 円	累計	13,715 円

◆出席報告 (会員数47名)

出席者数	欠席者数	ピンター	3/2 修正出席率
28名	19名	3名	70. 21 %

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい。](#)

千葉RC	月	4/2・4/16	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティブタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	4/3	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	4/4	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	4/4・4/25	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	4/26	京成ホテルミラマーレ

本日の卓話

演 題⇒ 『環境保全と地域起こし』

卓話者⇒ 俣いしとも

取締役会長 相澤 友夫様 (船橋東RC)



皆さんこんにちは。こちらのクラブには何度かお邪魔しております。顔見知りの方も何名かおられます。このような席を設けていただいたことに感謝申し上げます。

今日は、船橋海老川親水市民祭りについてお話しをしたいと思います。

《テーマ》・・・呼び戻そう故郷の自然を！ 水はきれいに美しく！ 市民みんなが主役です！

《主旨》・・・二十世紀の偉業は水に覆われた青い地球を遠い宇宙から確認できたことです。広大な宇宙の中で地球こそ生物の棲む唯一の天体です。まさしく生物の歴史は水の歴史であり、文明は水辺に花開きました。

私たちの船橋の歴史も海老川にその起源を發しました。流入する七つの支流を含め、海老川は水源地より河港までは生活の動線として船橋の発祥、発展の要と位置付けられ、親しまれて来ました。多くの動植物と景観との調和のとれた多様な生態系の維持、清流の回復、川本来の姿を取り戻すためと、人と水の関わりや環境問題を深く考える機会を得るためにこの「海老川親水市民まつり」は展開します。

《目的》・・・わが町船橋はすぐ近くの海に接し、市の中央を母なる川「海老川」が流れる自然の風景に自然大變

恵まれた地形にあります。しかしながら、戦後、急激な都市の膨張により、地域住民に愛され親しまれてきた海老川が毎年のように氾濫し、下流の市中央部の住民を苦しめる、暴れ川、悪臭を放つ泥川にと、変貌してしまいました。そのため会の当初の目的は、治水、災害対策的な運動を推進してきましたが、近年当初の目的が達成されつつある中、最近では被害こそ少ないが気候変動によるゲリラ洪水、自然環境の激減(海老川界限等宅地化)は基より、河川その界限への粗大ごみの放置、投げ捨て等、道徳面での環境汚染も著しいものがあります。

今、わたしたちはこの親水市民まつりが 30 年連続できたことを節目に、これからも昔日の海老川と環境を呼び戻し、守るためにテーマを掲げ、更なる活動の環を広げ、「海老川親水まつり」を継続開催、川を通して自然環境の大切さを市民に導き、海老川水系の良好な河川環境を次世代の子どもたちへ繋げるべく、社会環境づくりに寄与できることを願っています。(相澤様の資料より)



環境浄化には必ずお金が付きものです。30数年間行ってきましたが、行政からは許可はもらいますが、お金は一切もらいません。浄財で賄っています。

環境浄化に参加したということで、たとえ千円でも名前が永遠に刻まれるのです。そういうことで、何年か経った頃、お父さんやお母さんの名前が掘ってあると子どもたちが喜ぶのです。自分たちが触れて携わった子どもたちが故郷を恋しく思うのです。

桜の苗木を毎年200本づつ、親子で手植えをしておりますが、植えた木を枯らさないようにボランティアで管理しております。



第2625回例会

日 時⇒ 平成30年3月30日(金) 点鐘12:30

卓 話⇒『現役世代の健康づくり』

千葉市保健福祉課健康部

部長 今泉 雅子様

第2626回例会

《花見例会》

日 時⇒ 平成30年4月6日(金) 点鐘18:00

場 所⇒ 亥鼻公園

<会報当番：小林 透会員>